

恵庭商工会議所
役員・議員並びに会員の皆様へ

恵庭商工会議所

恵庭市内景況（マインド）調査へのご協力のお礼について

毎々、標記調査にご協力を頂きまして、誠にありがとうございます。つきましては、前回調査の集計結果概要について、以下の通りご報告申し上げます。詳細やご不明な点等がございましたら、商工会議所（TEL 34-1111：経営支援課）までお気軽にお問合せください。

サンプル数の状況

調査年月	調査数	回答数	商業	工業	建設業	サービス業
H30. 04月	140	87	18	30	17	22
		【62.1%】	20.7%	34.5%	19.5%	25.3%

(注) ※ D.I値（景況判断指数）について

D. I. とは、ディフュージョン・インデックス (Diffusion Index) の略で、「増加」・「上昇」・「好転」したとする企業割合から、「減少」・「低下」・「悪化」したとする企業割合を差し引いた値です。

$D.I = (\text{増加・好転などの回答割合}) - (\text{減少・悪化などの回答割合})$

【 業況・採算：(好転) - (悪化) 売上：(増加) - (減少) 】

～ 本件に関するお問い合わせ先 ～

※ 印刷の不鮮明等がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

〒061-1444

恵庭市京町80番地

恵庭商工会議所 経営支援課

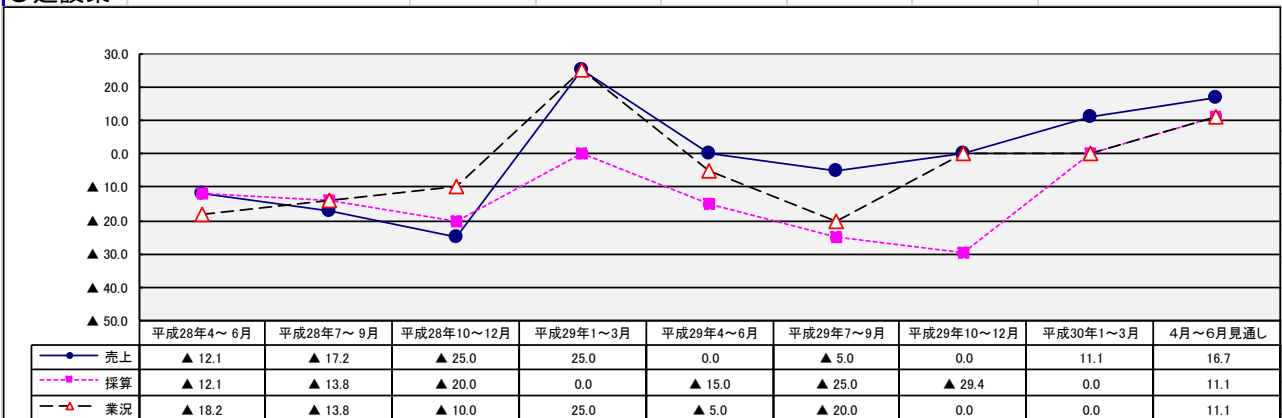
TEL 34-1111番

FAX 34-0133番

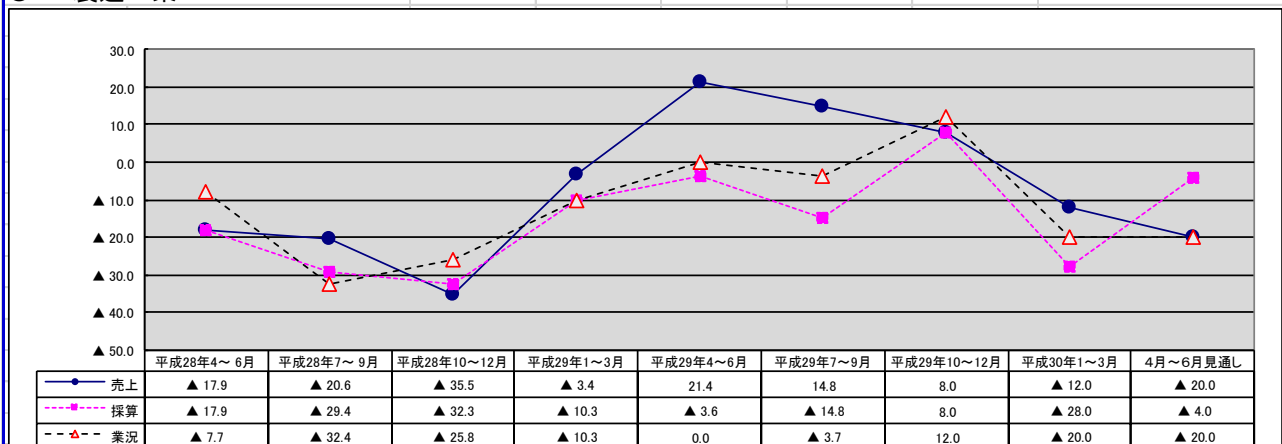
Eメール eniwacci@eniwa-cci.or.jp

恵庭市内産業別DI(実績平成28年04月～平成30年03月)推移の状況

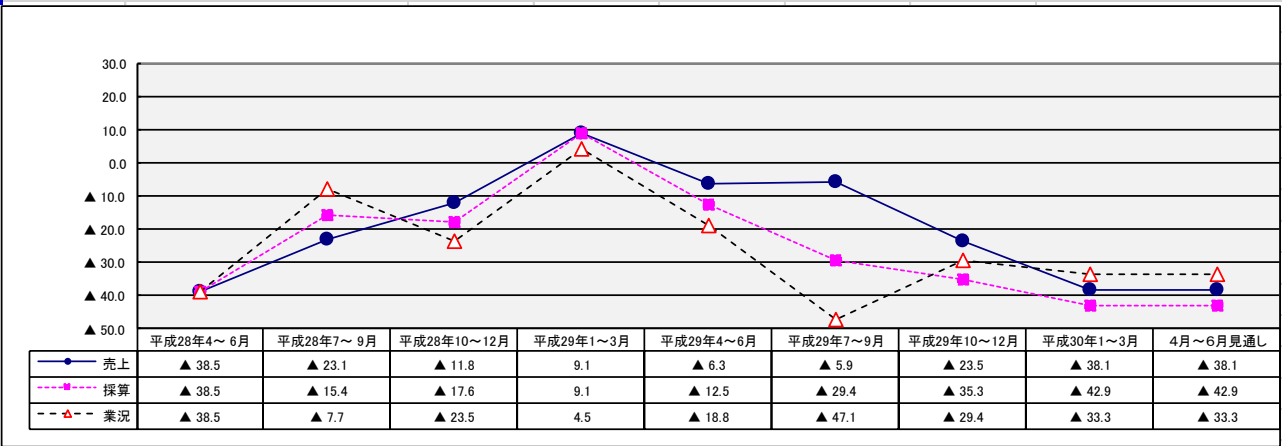
●建設業



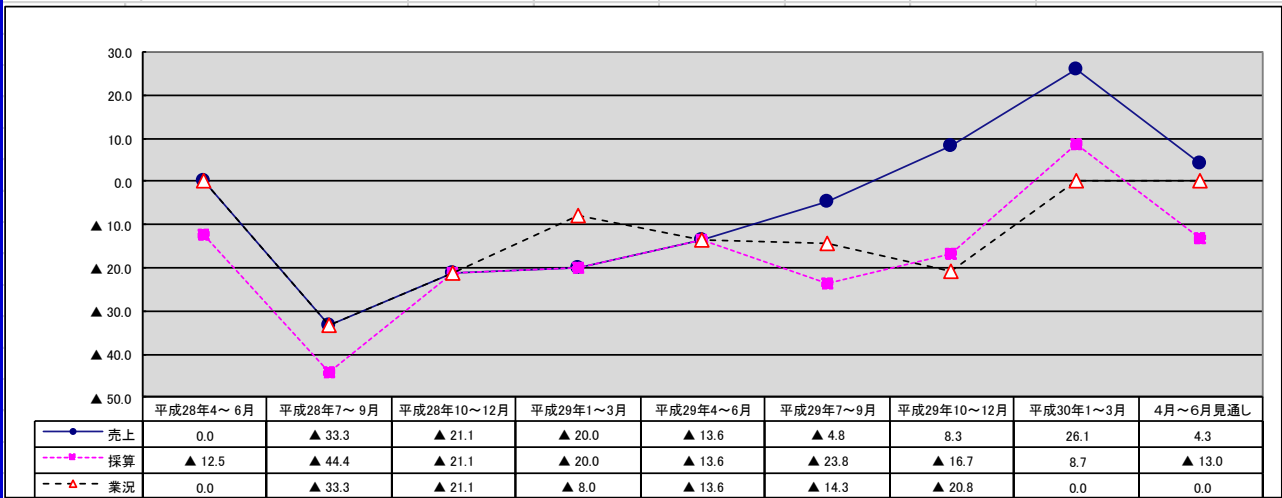
●工・製造工業



●卸・小売業



●サービス業



～ 自由記述ご回答 ～

《H30年1月～3月の実績：昨年と比べて》

【製造業】

・売上計上（工事完成など）のズレもあり、1～3月期は売上・利益ともに前年増。3月決算では減収ながら増益となり、好決算となるのではないかと。

【卸売業】

・2～3月の官庁の売上が大きくダウン、前年同期の50%程度の実績です。本州ならず道内の競合会社との薄利な競争が増々多くなっています。仕入れは運賃負担が増えています。

【小売業】

・大型店と戦っています。
 ・店及び顧客の高齢化。消費者の郊外流出。後継者が居ない。
 ・毎年3月は非常に売上が悪い。やはり大型店の影響。

【サービス業】

・月ごとに昨年と比較しますと違いがありますが、3か月の合計としては、あまり売り上げの差はありませんでした。
 ・除雪関連の仕事は少なめでしたが、一般工事が多く単価も上昇した。
 ・この時期は物件が動かない。休眠状態。

～ 自由記述ご回答 ～

《H30年4月～6月の見通し：昨年と比べて》

【製造業】

・自社の得意分野での工事などが多く続いており、堅調な受注状況だけど、人手不足により受注機会を失う局面があり、人材確保が最優先課題になっている。
 ・原料単価上昇となったが、本社への売上もアップする。

【卸売業】

・例年この時期は多くを望めない期間です。建築・土木工事に多少の望みを託します。

【小売業】

・4月からは借金を長く支払うことにして、資金繰りを少しでも楽にする方法をとりました（基本これからは借金しない方針）。
 ・昨年は5月、6月エアコンの特需がありましたが、今年は？

【サービス業】

・たぶん、多少の売上の減少はあると思われますが、特に影響はないと思います。
 ・閑散期である事、離職者が数人いることで採算は例年通りの予定。
 ・自身もお客様も高齢化、新しい展開を見据え売り上げの維持を考えたい。